第六節 昭 和 \equiv 年

昭 和三年度東京美術學校年報

甲

昭 和三年四月五日本科選科及特別學生入學許可者ノ氏名ヲ本校内 示發表シ同月十二日官報ニ掲載セリ

同年五月三十日ョリ六月二日迄四日間各本科四年圖畫師範科三年 同年同月十四日新入生徒ノ入學式ヲ行フ

葉縣下志津陸軍廠舎ニ行軍シ野營演習ヲ實施セリ 、十六名更ニ六月二日ヨリ同五日迄四日間各本科三年七十一名千

同年十月四日本校設置記念日ナリシモ都合ニョリ繰下ケ十一月二

日記念式ヲ行フ

同年十一月十日午後二時ョリ本校講堂ニ職員生徒一同参集シ大禮 同年十月九日天皇皇后両陛下御眞影ヲ下賜セラル

同年十一月二十三日午前九時ョリ本校運動場ニ於テ各本科並 二圖

奉祝儀式ヲ擧グ

畫師範科生徒ノ査閲実施セラル

學校ノ生徒、 同年十二月十五日宮城前廣場ニ於テ東京府外四縣 青年團在郷軍人會等ノ御親閲式行ハレシ際本校生徒 ノ中等學校専門

> 供シ翌廿四、 例 昭 こ依リ卒業製作並ニ工藝部成績品ヲ別室ニ陳列シ来賓ノ観覧ニ 和四年三月二十三日午前十時ョリ本校第三十八回卒業式ヲ行ヒ 廿五ノ両日間廣ク本校関係者及有志等ニ観覧セシ

タリ

專任職員ノ定員中生徒主事一人生徒主事補 更ニ書記ノ次ニ生徒主事補ヲ加ヘラレタリ 昭和三年十月二十九日勅令第二百五十六號ヲ以テ文部省直轄諸 校官制中改正セラレ從来存置セシ生徒監ヲ廢シテ生徒主事ニ改 人増加セラル 之ガ爲東京美術學校

設備

日本畫科標本臨時設備費

三 彫刻科標本臨時設備費 西洋畫科標本臨時設備費

以下大正九年度以降年報と同文につき省略。

職員

教務嘱託ニー人ヲ減シ其他増減ナシ 雇ニ二人事務雇ニ一人ヲ増シタルモ嘱託講師ニ二人同教員ニ一 ヲ前年度ニ比スレバ教授ニ一人生徒主事ニ一人助教授ニ一人教務 託三人教務嘱託二人事務嘱託二人教務雇七人事務雇十人ニシテク 教授二十人書記七人嘱託講師十八人同教員十人同醫師 本年度ニ於ケル職員ノ数ハ學校長一人教授三十人生徒主事一人助 一人副科嘱

生徒

アルヲ認メズ 全体ニ於ケル生徒ノ學力操行健康 ノ狀態ハ前年度ニ比較シテ大

IJ

百

五十六名ハ職員二名ニ引率サレ参列シテ御親閲

ノ光榮ニ浴シタ

新入學生徒ニ在リテモ大要亦同様ニシテ特ニ標學スベキ事情ナシ

ニシテ平均二十一年ナリ

研究生ハ最高三十一年六ヶ月最低二十

學校卒業者一人師範學校四年修了者一人高等普通學校卒業者二人 學校夜學部卒業者一人尋常小學校卒業者一人工業學校三年修了者 年修了者一人中學校一年修了者一人高等小學校一年修了者一人中 範科生ニアリテハ官公立中學校卒業者十二人私立中學校卒業者四 中學校三年程度修了者一人美術專門學校卒業者一人ナリ 格者一人実業學校二年修了者一人高等小學校卒業者九人中學校二 ノ入學シタルモノトス 人師範學校卒業者七人ナリ 範學校卒業者一人商業學校卒業者一人專門學校入學者試験検定合 私立中學校卒業者二十七人師範學校卒業者三人工業學校卒業者九 學者ノ學力程度ハ本科生ニアリテハ官公立中學校卒業者六十九人 人專門學校入學者試験検定合格者一人ナリ 選科生ニアリテハ師 人商工學校卒業者一人園藝學校卒業者一人大學豫科一年修了者一 人工藝學校卒業者十人美術工藝學校卒業者一人商業學校卒業者三 本年度新入學者ハ本科百二十六人選科二十人特別學生六人 (内支 人工藝學校三年修了者一人ナリ 圖畫師範科二十三人研究生五十四人 (|| 人アリ) ニシテ其 研究生五十四人ハ何レモ本校卒業者 特別學生ニアリテハ官公立中 圖畫師

> アリテハ増減ナシ 退學者ニアリテハ家事係累退學ニ六人ヲ増 生ニ二人圖畫師範科ニ三人研究生ニ二十三人ヲ減シ本科及選科 名處分ノモノ二十六人死亡五人研究生在學資格消滅十九人轉科二 別學生六人圖畫師範科二十三人研究生五十四人ニシテ再入學者 人除籍處分ノモノナシ | 之ヲ前年度ニ比較スレバ入學者ハ特別學 生徒ノ入退學ニ就テハ本年度入學者本科百二十六人選科二十人特 一年十ヶ月ニシテ平均二十六年四ヶ月ナリ(人ヲ除ク ルモ兵役退學ニ二人病氣退學ニ三人除名處分ニー人研究生在學 退學者ハ兵役退學二人病氣退學四人家事係累退學二十五人除

綜合シテ全体ノ差引ノ結果ハ十七人ノ増加ヲ示セリ 圖畫師範科ニ四人選科ニ二人ヲ減少シ建築科ニハ増減ナシ 科ニ四人特別學生ニ四人研究生ニ三人ヲ増シタルモ圖案科ニ二人 二人西洋畫科二四人彫刻科二七人金工科二六人鑄造科二一人漆工 生徒ノ員数ハ本年度末ニ於テ之ヲ前年度末ニ比スレバ日 本畫科

資格消滅ニ三人轉科ニ六人ヲ減シ其他増減ナシ

範科十八人ニシテ計百四十八人ナリ 生ノ増加シタルハ募入人員ヲ増シタルニ基 右各科生徒中日本畫科西洋畫科彫刻科金工科鑄造科漆工科特別學 本年度ノ卒業生ハ本科九十九人選科二十九人特別學生二人圖 前年度ニ比シ四人ヲ 増 加

E 生徒中學術品行殊ニ優等ナルモノヲ選ビ本校規則第二十六條ニ依 ノ二十九人アリ 特待生トナシ昭和三年四月一日ヨリ一學年間授業料ヲ免除 之ヲ前年度ニ比スレバ四人増加 セ

五ヶ月最低十七年七ヶ月ニシテ平均二十三年八ヶ月ナリ 年二ヶ月ニシテ平均二十一年一ヶ月ナリ 新入學生徒ノ年齢ハ本科生ニアリテハ最高三十年三ヶ月最低十八 |八最高二十七年十ヶ月最低二十年六ヶ月ニシテ平均二十三年五 ハナリ 圖畫師範科生ハ最高二十三年三ヶ月最低十九年二ヶ月 選科生ハ最高三十九年 特別學

ケ月

年二月 操 藝 昌 ラ考査 行 書 優 師 優 + 秀ナ 範科 秀ナル 生徒 優秀 日 ル 及三 T モ ナ 1 = ル 月 = ハ前 1 等差ヲ ヲ モ # ノニ 選抜シテ 五日 年度ニ於 奨勵金ヲ 付 1 シ テ 同 П ケ 獎勵 ジ = ル 與 7 同科生徒 1 災勵金ヲ 金ヲ へ又年度末ニ於 同 方法 給 與 一付與 競技 セ = IJ 依 一會ヲ シ IJ テ別 學術又 タ 即 催 チ 昭 シ 其 和 ハ 技 術 成 74

良 助 學 昭 縣 教授三人講師 和 タ 四 出 年三月末卒業スベキ各本科 本年度 張シ著名ナ 二人書記 初 ル神社 四月十六日 人之ガ引率又ハ附添ニ 佛閣等ヲ \exists IJ 並 歴觀シテ Fi. = 月二 選科生徒四十三人ノ 日 美術上 迄十七日 任 ノ実地研 シ京都府及奈 間教授 実 究 地 修

テ 同 日 実 シ 地 7 間 紹和 助 教授法視察研究 教授一 四 年三 人之ヲ引率シ京都大阪奈良 月 末ニ ノ爲本年 一卒業ス - 度初 ~ 丰 四 圖 月廿 畫 師 六日 範科 生徒一 府 \exists IJ 縣 五月六日 + = 一出張シ 四 人ヲ 5 2十

ナ

シ

タ

IJ

項 本 イナシ 校 = 一於テ 生徒皆通學ナ ル ヲ 以テ 寄 宿 舎 = 関 シ テ 申 報 ス ~ 丰 事 視

察研

究ヲ

爲

サ

1

メ

タ

將来施設上重 葽 ŀ 認 4 ル 件

在外研

究員

ノ増

員並ニ

教官ヲ外

國

派

遣

件

告とほぼに大正十二

同文

に降

つ報

略き。省 置 ノ件 と大同正 文十に五 一つき省出年度以 略降 報告

藝 部 塑造教室設

女子

部

新設

件

ほ大ぼ正

同十

文につき省略。

本 校附 属奈良 研 究所 設 置 件 ほ大 ぼ正 は同文に 一つき省中度以降 略の告と

> 官 受ケ 公衙 年 時恰モ御大禮 タ 等 ル \exists コ IJ 御大禮 1 多 数 用 = = 際 シ 調 テ 度 シ 其 品 タ 主要 又 ル ヲ 奉祝 ナ 以テ本校ガ宮内省ヲ ル モ 献 上品 ヲ 擧 ノ美術製 グ V 始 次 作 物 X 其 如 依 他 嘱

属製作 覧 ヲ

羊置物	洲濱	彫金掛額	御太刀外筥	賞 牌	菊水蒔繪香棚 梨子地	紀念章極印	花 盛 器	吉羊置物	洲濱	蒔繪螺鈿唐櫃	菊水蒔繪棚	吉羊置物	賞 牌	銀製カップ	黒塗隅棚	蒔 繪 硯 箱	賞牌	御 剣 拵	書棚蒔繪塗	品名
九拾八個		拾四面	壱個	拾七個	壱個	壱式	四個	壱個	弍個	壱合	壱基	壱對	式百四十四個	拾個	壱對	式千個	百弍個	壱式	式 個	数量
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	昭和三年度	同	昭和二年度	受託年度
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	昭和三年度	竣功年度
東京市長	宮内省	京		林	内閣	内閣賞勲局	農林省	亀岡泰辰	宮内省	同人	同人	東京市長	農林省	三宅隆人	宮内省	文 部 省	農林省	宮内省	正木直彦	依託者